

2011年第2問

2  $\triangle ABC$  の頂点を通らない直線  $l$  が、辺  $AC$ 、辺  $BC$  の  $B$  方向への延長線、および辺  $AB$  と、それぞれ点  $P$ 、 $Q$ 、 $R$  で交わり、

$$AP : PC = \alpha : 1, \quad CQ : QB = \beta : 1$$

であるとする。  $\vec{CA} = \vec{a}$ 、 $\vec{CB} = \vec{b}$  として、次の各問に答えよ。

- (1)  $\vec{CR}$  を  $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\vec{a}$ 、 $\vec{b}$  で表し、等式  $\frac{AP}{PC} \cdot \frac{CQ}{QB} \cdot \frac{BR}{RA} = 1$  を証明せよ。
- (2)  $\triangle QRB$ 、 $\triangle BCR$ 、 $\triangle APR$  の面積比が  $1 : 2 : 3$  のとき、 $\triangle APR$  と  $\triangle CPR$  の面積比を求めよ。
- (3) (2) のとき、直線  $CR$  と直線  $AQ$  の交点を  $D$  とする。線分の長さの比  $AD : QD$  を求めよ。